令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	8	事業No.	45		
事務事業名	リニア推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	リニア推進課	開始	S50	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する
	分野別計画			
	法令・例規等		全国新幹線鉄道整備法	

事業目的		
	対象	リニア中央新幹線整備
	意図	早期開業

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	中央アルプストンネル松川工区の準備工事が妙琴公園内で進められています。今後、他工区でも工事計画が具体化していくことになりますが、地域の安全と環境に配慮した工事が進められるよう事業者側とより一層調整し、地域との合意形成を図って参ります。懸案事項である座光寺下段地区における環境対策（防音防災フード）の課題解決との調整を行います。また、建設発生土置き場確保に向けて、関係地権者との調整と下流域を含めた地域全体の合意がいただける計画となるよう調整して参ります。

3年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
◇中央アルプストンネルの本坑掘削、風越山トンネル黒田工区、天竜川橋りょう区間、下久堅地区の発生土置き場などの工事着手が予定されているほか、今後は、座光寺地区の高架橋区間、上郷北条地区の駅部区間などの工事計画が具体化していきますが、説明会の開催など、地元との合意形成のもとにリニア本体工事の進捗が着実に図られるよう事業者と調整します。環境アセスに基づく水資源事後調査では、野底川以西及び以東で調査が進められており着実に実施・対応されるよう調整して参ります。 ◇リニア関連の市道整備である座光寺283号線については、引き続き用地協議を進め事業の進捗を図ります。 ・2→3 繰越明許費124,521千円 社会資本整備総合交付金事業（上郷35号線ほか、座光寺283号線）	リニア関連市道整備事業費	116,390
	リニア推進事務費	908
	リニア建設促進飯伊地区期成同盟会負担金	333
	駅整備推進基金積立金	4,575
	会計年度任用職員	1,846
	その他の経費	0

活動指標

指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
関係地区調整(H30まで用地関係者組合)	地区	11							
環境影響評価事後調査水資源調査の実施	地区	7							
リニア関連市道改良整備に係る調査計画	地区	2							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費 計	124,052
国庫支出金	13,600
県支出金	0
地方債	12,200
その他	88,528
一般財源	9,724

特定財源内訳及び補足事項

（国）社会資本整備総合交付金（道路整備）（5.0／10）
（地）公共事業等（充当率91％）
（そ）ＪＲ東海負担金他　88,528千円
（そ）基金利子　4,575千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	17	10	1	117,631 / 0	リニア推進事業費
2	1	2	1	17	10	3	4,575 / 0	リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金積立金
3	1	2	1	17	1	3	1,846 / 0	会計年度任用職員人件費
4								
5								
6								
7								